

【電子版】

2024年 第16号 2024年 5月23日



発行：自交総連本部

〒110-0003 東京都台東区根岸2-18-2-201

tel. 03-3875-8071

fax. 03-3874-4997

メール info@jikosoren.jp

ホームページ→



5・15 RS解禁阻止行動 32人の議員がRS反対の意思表示 「危険性は理解している」

要請先	60人 衆参国土交通委員、各タクシー議連議員、各政党議員 衆議院議員40人（自議連9、公明議連1、野党議連8、自民3、立憲7 共産10、有志1、れいわ1） 参議院議員20人（自議連3、野党議連3、立憲4、共産10）
-----	--



小宮山議員へ要請書を提出する庭和田委員長

自交総連は5月15日、「5・15 RS解禁阻止行動」を実施し、午前に行った抗議宣伝の後、午後からは要請行動をしました。

国会議員要請は、2～3人で1班、全26人で12班を作り、衆参の国土交通委員、タクシー議連、各政党議員に行いました。

要請の趣旨は、①危険性のあるライドシェアの解禁を阻止すること、②経済財政運営と改革の基本方針2024（骨太の方針）にライドシェア新法を盛り込まないこと、③地域公共交通の維持、発展と利用者・タクシー労働者の安心・安全を守る

ための交通政策を行うこと、④自家用有償旅客運送のさらなる拡大解釈に反対することの事項への賛同を求めたものです。

要請行動では、以下のような対応がありました。

▽ 立憲民主党・小宮山泰子衆議院議員

議員本人が対応してくれて、要請内容に賛同してくれました。

議員は「ライドシェア新法阻止には政権交代しかない、ともにがんばりましょう」と述べました。

▽ 日本共産党・志位和夫衆議院議員（秘書）

議員秘書が話を聞いて、「利用者・労働者の利益につながらない悪法、市民運動含め阻止に向けて党もたたかう」と意思表示してくれました。

▽ 自民党・渡辺博道衆議院議員

議員本人が話をよく聞いてくれて、20分ほど懇談しました。タクシー議連会長だけにライドシェアに対しては反対の立場ということをお話してくれました。

「日本型ライドシェアは2か月では解除されない、1年はかかるだろう」とのことでした。



タク議連会長の渡辺議員（左）

▽ 立憲民主党・神たけし衆議院議員

議員本人と20分ほど対話しました。自家用車活用事業の検証については、デジタル行財政改革で斉藤大臣が5月末までに報告書を出すと言及したので、陳情当日午前の国土交通委員会では、会期末となつては追及も出来なくなるので、報告書を委員会に提出する前に国土交通委員各議員に事前に提出するよう求めたところ、理事会検討事項となっているとのこと。

議員は「タクシー運転手の経験もあるので、ライドシェアは反対の立場」と明言しました。

▽ 日本共産党・赤嶺政賢衆議院議員

議員本人が要請内容に賛同しました。小泉進次郎議員とは同じ防衛委員だが、彼は自分の意見しか言わないと教えてくれました。ライドシェアは反対、がんばりましょうと激励されました。



赤嶺議員へ要請書を提出（左）

▽ 日本共産党・本村伸子衆議院議員

議員本人が話を聞いてくれて、「以前国土交通委員だったこともあり、ライドシェアの危険性は理解している。是非反対していきたい」と要請に賛同してくれました。

▽ 自民党・西村明宏衆議院議員

議員本人が対応してくれました。立ち話だったので多くは話せなかったが、「ライドシェアについては理解しています」と反対の立場であると答えてくれました。

▽ 日本共産党・穀田恵二衆議院議員（秘書）

対応した秘書は「議員はライドシェア新法反対には積極的だ」と教えてくれました。

▽ 立憲民主党・大河原まさこ衆議院議員（秘書）

議員は不在だったが、「ライドシェアについては聞いている。議員は反対して

いく」と話していたとのこと。

▽ **日本共産党・高橋千鶴子衆議院議員**

議員本人に国会請願署名「安心・安全な地域公共交通を守る請願書」追加分を提出しました。高橋議員は、ライドシェア解禁阻止のために奮闘すると決意を述べました。



署名を受け取る高橋議員（写真中央）

▽ **立憲民主党・西村智奈美衆議院議員（秘書）**

要請内容に快く賛同してくれました。

▽ **日本共産党・伊藤岳参議院議員（秘書）**

共同でとりくみましょうと激励されました。

▽ **日本共産党・井上哲士参議院議員（秘書）**

危険なライドシェアは反対。絶対に解禁させてはならないと言ってくれました。

▽ **日本共産党・倉林明子参議院議員（秘書）**

話をよく聞いてくれて、危険なライドシェア解禁は反対と、要請に賛同してくれました。

▽ **日本共産党・小池晃参議院議員（秘書）**

安心・安全が守られないライドシェア解禁は絶対に反対と力のこもった考えを示していただきました。